別記第１号様式　別紙１

令和　　年　　月　　日

**東京港における水素燃料電池換装型荷役機械等導入促進事業**

**事業計画書**

1. 事業主体

○代表企業

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |
| 事務連絡先 | 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | 〒　　　－ |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |

○共同申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 共同申請者名（１） |  |
| 事務連絡先 | 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | 〒　　　－ |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |
| 共同申請者名（２） |  |
| 事務連絡先 | 所属・役職名 |  |
| 担当者名 |  |
| 住所 | 〒　　　－ |
| 電話・FAX |  |
| E-mail |  |

1. 共同申請者欄は適宜欄を追加して下さい。
2. 事業期間

|  |  |
| --- | --- |
| 事業期間 | 令和　　年　　月　～令和　　年　　月 |

1. 事業概要

○実施（導入）場所

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 |  |
| 実施場所 |  |

1. 設置場所のわかる平面図や地図を添付して下さい。

○事業の概要

|  |
| --- |
| 〔背景・経緯〕〔事業の内容〕〔ターミナルの脱炭素化に向けた目標〕 |

○ＲＴＧの概要

|  |
| --- |
| ※RTGの概要を記入 |

（注１）　対象事業の要件に適合しているかが明らかになるように、将来的に水素燃料により稼働するＲＴＧであることを示す仕様書等の資料を添付して下さい。

（注２） 導入するＲＴＧに関する詳細な説明、技術的な特徴、仕様、規模、数量等を記入して下さい。必要に応じて根拠資料等を添付してください。

（注３） 適宜枠を広げて記載してください。

○補助対象事業の実施体制

|  |
| --- |
| （１）事業の実施に当たり、ＲＴＧの導入・運用（維持管理を含む）を事業主体以外の事業者が行う場合、事業主体とそれら事業者との関係性を示して下さい。（注）JV等により設立した民間事業者を事業主体又は導入・運用を行う事業者とすることを予定している場合、以下の項目等、当該民間事業者の概要が分かる内容について、応募時点において予定している範囲で記載して下さい。　　　・商号、設立年月日、資本金の額、株主構成及び出資割合（２）事業主体について、補助対象施設と同種又は類似施設の導入・運用に係る実績を記載して下さい。（注）実績については、整備・運用を委託等により実施している場合、当該業務の概要が分かる資料も併せて添付して下さい。 |

○開始予定日及び完了予定日

|  |  |
| --- | --- |
| 開始予定年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 当該年度の完了予定年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 全体計画完了予定年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| RTGの稼働予定時期 | 令和　　年　　月　　日 |

1. 稼働予定時期が複数年度にわたる場合は行を追加して下さい。

○導入に係るスケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 工　　程 |
| ●年度 | ●年度 | ●年度 | ●年度 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

1. 計画に合わせて適宜欄を追加下さい。
2. 発注、契約、支払、納入等の期間がわかるよう記入してください。別紙とすることも可能です。
3. 複数台導入を見込む場合は、それぞれ記載して下さい。それぞれの手続きが全て同時期の場合は、まとめて記載して構いません。

　○補助対象事業費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 補助事業に要する経費 | 補助対象外経費(その他補助金) | 補助対象経費 | 都補助金額（補助対象経費の１/２もしくは上限1億円） |
| No.１ | 250,000 | 50,000 | 200,000 | 100,000 |
| No.２ | 250,000 | 50,000 | 200,000 | 100,000 |
| No.３ | 250,000 | 50,000 | 200,000 | 100,000 |
| No.４ | 300,000 | 50,000 | 250,000 | 100,000 |
| No.５ | 300,000 | 50,000 | 250,000 | 100,000 |
| 合計 | 1,350,000 | 250,000 | 1,100,000 | 500,000 |

1. 計画全体にかかる費用が合計欄に一致するよう記載して下さい。
2. 導入する荷役機械ごとに費用を記載して下さい。
3. 適宜欄を追加下さい。
4. 補助対象経費や補助金等の算出根拠（見積所等）を添付して下さい。
5. 補助額等の合計が補助対象経費を上回ることはできません。

○都補助金の執行予定　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 都補助金額 | ●年度 | ●年度 | ●年度 | ●年度 |
| No.１ | 100,000 | 10,000 | 90,000 |  |  |
| No.２ | 100,000 | 10,000 | 90,000 |  |  |
| No.３ | 100,000 | 10,000 |  | 90,000 |  |
| No.４ | 100,000 |  | 10,000 |  | 90,000 |
| No.５ | 100,000 |  | 10,000 |  | 90,000 |
| 合計 | 500,000 | 30,000 | 200,000 | 90,000 | 180,000 |

1. 補助対象事業の各年度における執行予定を記載して下さい。
2. 「補助対象事業費」の項目と突合するように荷役機械ごとに記載して下さい。
3. 全体計画に合わせ、適宜欄を追加下さい。
4. 事業効果

本事業により導入する荷役機械により見込まれるCO2削減効果とその算出根拠について、導入機器毎に記載して下さい。

事業実施前については、直近の年間実績が望ましいですが、直近実績が不明の場合は、燃料使用実績等を把握できている年度を記載し、計算して下さい。

【CO2削減効果の算定根拠】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施前のCO2排出量 |  |
| 事業実施後のCO2排出量 |  |

※排出係数や燃料法等算定方式を記載して下さい。

【CO2削減効果】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 効　果　等 |
| 事業実施前のCO2排出量 |  | t-CO2／年 |
| 事業実施後のCO2排出量 |  | t-CO2／年 |
| CO2削減量 |  | t-CO2／年 |
| CO2削減率 |  | ％ |

※数値は小数点第２位を四捨五入して記載して下さい。

５．水素エネルギー利用に向けた具体的な計画、取組の方向性

　　本事業により導入されたＲＴＧによりどのくらいの水素エネルギーの需要が見込まれるか、今後の水素エネルギー利用に向けた具体的な計画等を記載して下さい。